令和7年度 岩国市デジタル活用人材育成・人材確保支援事業

事例紹介

株式会社ケイ・エム・エム

会社概要

会社名	株式会社ケイ・エム・エム
所在地	山口県岩国市灘町1-1 東洋紡株式会社 岩国事業所 岩国機能膜工場内
事業内容	製造業
従業員数	140人

プログラム参加のきっかけ

当社では請求書作成業務を中心とした庶務業務に多くの時間がかかっており、特定の担当者に業務が集中している状況でした。また、Excelファイルを複数使用した管理や確認作業が多く、ミスが発生する可能性や業務の属人化が課題となっていました。こうした状況を改善し、業務の効率化や体制の見直しを進めるためDXチャレンジプログラムに参加しました。



プログラムで取り組んだ内容と成果

1つ目の取り組み

課題整理

請求書作成業務を中心に業務の棚卸を行い、時間や手間がかかっている作業を整理。

2つ目の取り組み

業務フロー作成

請求書作成業務の流れを整理し、庶務・管理職・担当者の作業内容を可視化。

3つ目の取り組み

体制図作成

DX推進のための社内体制を整理しプロジェクトメンバーを確定。現場の担当者だけでなく、本社のシステム担当とも連携しながら改善を進める体制を整えた。

見えてきた課題と目指す姿

現状 -見えてきた課題-

▲Excelファイルが多数あり管理が複雑

▲ 請求書作成の確認作業に多くの時間が必要

▲ マクロ設定など更新漏れによるミスの可能性

▲庶務業務が特定の担当者に集中している



2027年 -今後の目指す姿-

- 請求書作成業務の自動化によるミス削減
- 入力や確認作業の簡素化による業務効率化
- 業務手順のマニュアル作成による多能工化
- 誰でも対応できる業務体制の構築



令和7年度 岩国市デジタル活用人材育成・人材確保支援事業

事例紹介

株式会社ケイ・エム・エム

今後の取組内容

1 業務フローの可視化と課題の明確化

1月

研修内で作成した業務フローをもとに、請求書作成業務の流れをさらに精査し、より実態に即した形へブラッシュアップを行います。

＼ポイント／
「どこで時間がかかり、どこでミスが起きるか」を明確にし、**改善の優先順位を可視化**します。

2 クラウド型ツール導入による自動化の促進

2月

請求書作成に関わる入力・集計・確認作業について、現行のExcel運用を見直しながら、クラウド型ツールの導入による自動化を進めます。

＼ポイント／
入力・集計・確認を一元化することで、**作業時間削減とミスゼロの実現**を目指します。

3 マニュアル作成とサポート体制の構築

3月以降

業務手順を整理し、請求書作成業務のマニュアル化を進めることで、特定の担当者に依存しない業務体制を構築します。

＼ポイント／
マニュアル化とサポート体制の整備により、**誰でも同じ品質で業務ができる体制**を構築します。

期待できる効果

- 請求書作成業務の作業時間削減
- ミスの防止による業務品質の向上
- 業務負担の軽減による働きやすい環境の実現
- 業務の多能工化による安定した運営体制
- 業務効率化による生産性向上



担当者インタビュー

Q プログラム参加を通じて今後どのようにDXを進めていきたいですか？

A 社内業務の整理と見える化を行い、できる所からデジタル化を進めていきたいです。
また従業員の年齢層も高いので社員全体でデジタル活用に慣れていくことを目指していきたいです。

Q 現在DXやデジタル化に悩まれている企業様へのメッセージをお願いします。

A 最初は何から手を付ければよいかわからず不安もありましたが、プログラムに参加することでハードルが下がったと思います。デジタルは苦手という方も、まずは参加してみるという一歩が大切だと思います。